

令和7年度 学校経営方針(R7.4.1 改訂)

学校教育目標

「より良い未来を創る人の育成」

重点目標

『社会で生きる力』

自 創 協
律 造 働

新しい発想や考え方を組み
合わせて課題を解決し、社
会を良く変える（力）

自分で考え、判断し、
行動する（力）

考え方の違いを乗り越え、
目的や目標の達成に向け
て、協力して取り組む（力）

目標達成に向けた基盤となる人間性

主体的に取り組む姿勢

生徒に向けた言葉
「自分事として
取り組む」

当事者意識を持って学校
生活を送り、積極的に課
題発見・解決を図ること
でより良い状態を目指そ
うとする。

寛容な心で接する態度

生徒に向けた言葉
「広い心で接する」

自他を大切にし、広い心
で相手を受け入れたり、
許したりすることで、良
い関係を構築するよう
にする。

多様性を認める心

生徒に向けた言葉
「違いを認める」

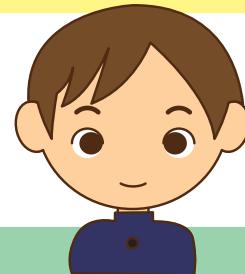
考え方や意見、立場の違い
を認め、対話を通じて理
解することで、個を生か
し、新たな創造につなげ
ようとする。

目指す学校像・生徒像

目指す学校像

「安全・安心、共に学び個を伸ばす学校」

目指す生徒像



「互いに尊重し、主体的にたくましく生きる生徒」

重点的取り組み

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善により、
学力（知識・理解、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度）向上を図る。
- (2) 探究的な学習を通して、言語・情報活用能力、問題発見・解決能力、伝える力を育成する。
その際、タブレット端末等、ICT 機器を効果的に活用する。
- (3) 部活動や委員会活動、行事等の活動に**主体的に取り組むことを通して**、粘り強さや責任感、自己肯定感、自己有用感、リーダーシップ、チームワーク、思いやり等の人間性を高める。
- (4) 体験活動を重視し、勤労観・職業観を育むキャリア教育を推進する。
- (5) **自己決定の機会**や共感的人間関係を大切にし、**信頼関係を基盤にした生徒指導**を行う。
- (6) 全教育活動を通して**命の大切さや多様性の尊重**を伝えると共に、道徳的実践力の育成と**豊かな人間関係づくり**を推進する。
- (7) **特別支援教育の推進**、教育相談の実施、**長欠（不登校）生徒への対応強化**を図る。
- (8) 家庭や地域社会と連携・協力し、安全で安心な信頼される学校づくりを推進する。
- (9) 学校の働き方改革や新しい部活動の在り方を通して、**職員及び生徒の心身の健康を大切にする**。
- (10) 感染症対策を含めた健康と安全に関する教育の成果としての実践力を高める。